

～群馬旅行「四万温泉」～

四万温泉に行って来ました！

宿泊先は「鐘寿館」。湯量の豊富な宿は貸切風呂が全部で6ヶ所もあり、露天と家族風呂の2種類。料金無料なのが嬉しい 何度も入ってしまいました。館内の雰囲気も趣きがありついついのんびりとしてしまいました。

2日目には向かい側にある「四万やまぐち館」を訪れました。建物は古いですがそれを感じさせないほど綺麗に改装されていたり、お客さまを楽しませようという心使いが色んなところに感じました。

どちらも、もう一度行きたい宿でしたが・・・ぜひ、昼食に食べていただきたいおすすめが四万やまぐち館の方に紹介していただいた郷土料理の「お切り込みうどん」！！宿から歩いて6、7分のところにあり、商店街からは外れているので歩いているとちょっと不安になってきます。到着しても民家？と思うような所でした。せっかく、紹介していただいたので勇気を振り絞って食べてみました。お店は老夫婦でやっているお店の中は温かな雰囲気があり、中に入ってしまうととても落ち着きました。

お切り込みうどんが出てくるまでに、漬物・かきあげが・・・そして、うどんは器からあふれ出そうなほどの量！どれも、美味しくてお腹いっぱいでも全部食べてしまいました！！

お店の名前は「福田釣堀」です。なぜ、釣堀？理由は、お店に行けば分かります。四万温泉に行かれた時には是非行ってみてください。



(イメージ)

～栃木旅行「日光」～

修学旅行以来の日光へ出かけてきました。

まず到着したJR日光駅は、登録有形文化財にも指定されている由緒ある建造物で駅名標や案内サイン、ゴミ箱、自動販売機まで至る所がクラシックルビーブラウン色（駅で教えていただいた色の名称）で統一されていて大正ロマンのクラシカルな雰囲気が漂っていて一見の価値があります。

続いて訪れたのは世界遺産にも登録されている『日光東照宮』。見ざる聞かざる言わざるの3猿と眠り猫の印象しかなかったのですが改めてみると細部に施されたすばらしい彫刻に鮮やかな色が塗られていて本当に美しく感動しました。

今回は案内をしていただきながらの見学だったため、自分たちだけだったら絶対気づかない建物や彫刻の意味を教えていただき「なるほど・・・」と感心させられることばかりでした。（内容は行ったときの楽しみがなくなるので書きません）

それからランチタイムです。有名な『日光金谷ホテル』を訪れ、定番の鱈のソテーをいただきました。やわらかくとても美味しかったです。ちなみにレシピを聞いてみましたが、内緒だそうです。金谷ホテルも登録有形文化財に指定されているホテルでかつてはアインシュタイン、ヘレンケラー、リンドバーグ、夏目漱石といった著名人も宿泊したことがあるそうです。館内には冬には自然氷が張るスケートリンクがあったり、すばらしい彫刻があったりと実際に泊まることもできる美術館といったところです。

その後、駅に向かう並びの商店街で食べ歩きしながらお土産を買いました。おすすめは湯沢屋茶寮の天然氷を使った『特製和風かき氷』（本当に普通の氷と違い口の中でふわっと解けてまるやかなんです！）そして東武日光駅前のさかえやさんの『揚げゆばまんじゅう』です。しつこいのかと思いきや全然そんなことはなく甘さ控えめで回りは少し塩味も聞いて絶妙なバランスでとっても美味しく何個でも食べられます。

帰りは、東武日光駅から『日光号』で新宿まで帰ってきました。日光号は以前NEXとして千葉を走っていた253系の車両を使用しています。

夏もいいですがこれから秋のベストシーズンに日光へ大人の修学旅行に出かけてみませんか？
新たな発見がいっぱいありますよ。



(イメージ)

～群馬旅行 「吹割の滝」「水上」～

1泊2日でぐんま旅行へ行ってきました。

メンバーとの話し合いの結果、「ラフティング」をすることにしました。

新幹線にて一路高崎へ。高崎よりレンタカーにて「吹割の滝」を見学しました。新幹線では宴会無しだったせいか、元気にハイキングコースを約1時間かけて一周しました。ハイキングコースは吹割の滝の全体が見下ろせる絶景ポイントがあるので、是非一度、歩いてみてください。

今回お邪魔させていただいたのが「猿ヶ京ホテル」。

大浴場はかけ流しの全く塩素臭く無いお湯で、露天風呂からは湖が眺められ、20人は入れるような大きさなので、のんびり入ることができます。

夕食は、メインが豆腐料理で「豆乳しゃぶしゃぶ」や自分で作れる「ゆば」のヘルシーで美味しい料理が召し上がれます。ただ、男性にはちょっと量が少ないかもしれません。

2日目午前中はチェックアウトぎりぎりまで休み、水上でお土産タイム。そして午後からメインイベントのラフティングをしました。講習では緊急時の説明を聞いて、一瞬不安な空気が流れましたが、いざ乗って下ると、不安も消え全員楽しむことができました。川の水は程良く冷たく、暑い夏にはオススメです！



(イメージ)

～群馬旅行 「水上」～

1日目、新幹線にて上毛高原へ。

そして今回のメインイベント「ラフティング」。

年齢や体型、性格などそんなの一切関係なくウェットスーツに身をつつみました。

始めはビビっていた面々も、各ボート毎に団結して「いち、に、いち、にっ」のかけ声。川水の冷たさにびっくりしたり、流れの穏やかな場所で自然を感じたり、途中で5～7mくらいの崖から川にダイブしたり、とにかく全員で楽しみました。

今回宿泊させていただいたのは「ひがきホテル」当初のイメージとはだいぶ違い、広々としたホテルでした。温泉からは利根川が眺められ、癒されるお湯。

女将のご挨拶から始まった宴会では、走りまわってクイズをしたりフガシ早食い対決をしたりと、大いに盛り上がりました。2次会はまさかの全員参加(すごい)で、最後は組体操をして締めくくりました。

2日目、水上駅からレンタカーを借りて、宝台樹キャンプ場で「BBQ」！

買出し班と下準備班に分かれ、先に到着した数名はなんとニホンカモシカと遭遇！野菜を切ったり、火をおこしたり、焼き奉行に徹したり...外で食べるご飯はおいしいし、とにかくみんなで一緒に食べたのがおいしかった！

あまりに暑いので、水鉄砲でビショビショになったり、キャッチボールをしたりしてはしゃぎました。

とにかく、今回は自分たちで動く「アクティブ旅行」となりました。

楽しいことをたくさん共有したので、参加者全員の仲が深まったことは言うまでもありません。また、群馬県は”夏の楽しみがたくさんできる場所”ということを改めて実感。みなさんもぜひアツイ群馬へ！



(イメージ)

～千葉旅行「いすみ」～

千葉県内でこれまで乗ったことがない線区が、小湊鉄道・いすみ鉄道で、「パワフル×スマイルちばフリーパス」の話を聞き、待ちに待ったチャンスが来たと思いました。高校生の息子に声を掛けたら、温泉に入ってうまいものが食べられるのなら付き合うとのことで、これも思いがけなく親子旅行となりました。

小湊鉄道では、車内検札で他のお客さんが精算をする際、車掌用パンチで券に穴を開ける風景を見て息子が「面白いね、初めて見た」と言っていました。冷房が効かない車内で、隣同士のお客さんが助けあい、一斉に窓を空ける動作も新鮮に感じた様子でした。精算する人が多く、やはり「パワフル×スマイルちばフリーパス」はまだまだ浸透していないのかなと思っていましたが、養老溪谷駅から、上総中野駅間で、最後の車内検札の際、私たちを含めて2両目の十人前後の殆どの人が、「パワフル×スマイルちばフリーパス」を出しており、これにはちょっとびっくりしました。ともあれ、その後は、線区制覇と大多喜城・上総中野の「ごりやくの湯」を巡り、小旅行を楽しみました。



(イメージ)

～熱海旅行～

ふと考えると熱海に泊まる機会は意外と無いもの、どうも伊豆に行くのは涼しくなってから温泉や河津桜を目的に行く事が多くなったこのごろ、たまには夏の伊豆に行ってみようと、スーパービュー踊り子のグリーン車に乗ってびゅ～と1時間20分の熱海へ出掛けてきました。

(宿泊)

ホテルミクラス・初島や大島が望める大人の温泉リゾート。食事は2時間かけてのフルコースディナー。エステも楽しめます。

(観光)

海水浴・・・目の前はサンビーチ。今年は空いています！ちびっ子でもOK。

堤防つり・・・300円の登録料で楽しめます。堤防までは結構回りこんで行くので炎天下はきついかも。

ハーブ&ローズガーデン・・・路線バス10分 220円 絶景の小高い丘の上まで専用バスで登ったら、あとは海を見ながら、テーマ別、季節の花の庭園をカフェで休憩したり、カブトムシやクワガタの小屋を除いたりしながら歩いて下り、子供も楽しめます。個人的には海も見えてバラクラより広くて好きです。

MOA美術館・・・熱海駅から路線バス10分260円。最近、某スパースターの新曲のPV撮影も行われて注目！の海を臨む素敵な美術館です。のんびり過ごしたい方にはおすすめです。



(イメージ)